

熱中症対策による市長杯大会等（主催・共催・後援）の中止の判断について

< 予測値（開催前の判断） >

- ・ 暑さ指数の予測値が31以上となる時間帯がある場合は中止とする。
（火～土曜日開催は前日まで、日・月曜日開催は前週の金曜日までに判断）
中止が難しく、やむを得ず開催する場合には、熱中症対策を講じた計画書を事前に体育協会へ提出すること。

< 実況値（開催中の判断） >

- ・ 暑さ指数の実況値が31以上となった場合、速やかに一時中断や中止とする。

< 開催前・開催中に大会の継続・中止を判断するのは >

①各連盟 → ②体育協会 → ③吹田市

◆暑さ指標は、環境省の熱中症予防情報・気象庁の熱中症情報（日本気象協会）の各サイト等でこまめに確認をしてください。

- ・ 予測値で開催できるかを判断する。
- ・ 実測値で継続、中止の判断をする。

◆早め早めの判断を！

- ・ 異常な暑さに対して、主催者側が適切な判断をすること。

◆熱中症予防の対策を！

- ・ エアコンの効いた休憩所の確保をする。
- ・ 徹底した水分補給の時間の確保する。
- ・ 屋外の会場では、テント等を利用した日陰エリアの確保をする。
- ・ スタッフへの熱中症に対する応急処置の方法を周知しておく。
（年に一度は熱中症予防対策講習会を実施）